第８回　長崎県C級選抜軟式野球大会　実施要項

1. 主　　催	長崎県軟式野球連盟
2. 主　　管	長崎県軟式野球連盟佐世保支部（佐世保軟式野球連盟）
３ 協　　賛	ナガセケンコー株式会社
４ 会　　期	令和８年１１月２１日（土）～２２日（日）　【予備日】未定 ※悪天候により日程を順延する場合、日程・会場は県連と主管支部が協議の上決定する。 ※チームの意向は反映されないので、設定された日程及び会場で出場できないチームは、棄権とする。
５ 会　　場	佐世保市総合グラウンド野球場・吉井野球場
7. 参加チーム	2026年度に長崎県軟式野球連盟に登録されたC級チームで、各支部長が推薦した１チームとする。選考方法は各支部長の判断とする。
8. 出場資格	チーム編成は、監督・主将を含め９名以上２５名以内で構成し、スポーツ安全保険等に加入していること。
9. 適用規則	2026年度公認野球規則、競技者必携に記載の項目及び別に定める特別規則を適用する。
10. 大会規律	不正出場、その他規律違反については(公財)全日本軟式野球連盟規程細則により処理する。
11. 使　用　球	（公財）全日本軟式野球連盟公認球　ナガセケンコーM号を使用する。
12. 参加申込	各支部代表チームは、所定の参加申込書（エクセルデータ）に必要事項を正確に記入し、所属支部を経由して2026年11月7日（土）までに主管支部へE-Mailで提出すること。 ※選手欄は、監督・主将以下、その他の選手は背番号の若い方から記入すること。 ※参加申込書提出後は、選手の追加、変更及び背番号の変更は一切認めない。
13. 組合せ抽選	組合せ抽選会は、参加申込書提出期限の翌日に主管支部役員により代理抽選を行う。
14. 参　加　料	２５，０００円　大会第一日目の会場本部で試合前に打順表と交換で納入する。
15. 監督会議	行わない。
16. 開（閉）会式	開会式は行わない。閉会式は大会最終日の決勝戦終了後に表彰式と兼ねて行う。
17. 表　　彰	優勝チームに賞状、優勝盾、ナガセケンコー杯を授与し、次年度の西日本2部長崎県大会に支部代表とは別に、県連推薦での出場権を与える。
18. 旅費宿泊費	本大会に参加するための旅費・宿泊費は、すべてチーム負担とする。
19. そ　の　他	①参加申込書提出後は、選手の変更・追加は一切認めない。 ②チームの責任は、チーム代表者または責任者において、責任を負うものとする。 責任を負わないので健康保険証の持参、保険加入の確認をお願いします。 ③大会中の不慮の負傷、疾病については応急措置を施すが、それ以外の責任は負わない。

※この大会についての問い合わせ先

佐世保軟式野球連盟　理事長　近藤　幸男

☎　090-8220-0367　Email　bb-nineshop@khc.biglobe.ne.jp

競技運営に関する注意事項

① 出場チームは必ず背番号(０番から99番まで、監督30、主将10)、及び左袖に県名をつけること。
② 組み合わせの若番を１塁側とする。
③ 登録原簿に名前があってもオーダー用紙に記載されていない者は、その試合の出場は認めない。
④ オーダー用紙の提出は、その日の第1試合が試合開始30分前、第2試合以降は全試合1時間経過時とし、審判員立会いのもと攻守を決定する。（オーダー用紙は本部で用意します）
⑤ 用具は必ず全日本軟式野球連盟公認品を使用すること。
捕手は、危険防止のため(公財)全日本軟式野球連盟公認のヘルメット・マスク・プロテクター・レガースを着用し、ファールカップの装着を義務付ける。
打者・走者・次打者及びベースコーチは、競技者必携記載のヘルメットを着用のこと。

試合方法

① 準決勝戦までは７回戦とし、決勝戦は９回戦とする。ただし、日没、降雨の恐れがある場合や両チームの了解の上で、７回戦とすることができる。
② 得点差によるコールドゲームは、準決勝までは５回以降７点差、決勝戦は７回以降７点差とする。
③ 準決勝までは５回を完了して、また決勝戦は７回を完了して降雨等で試合が継続できない場合もコールドゲームを適用する。
④ 降雨等で上記に記載する回が未完了または完了して同点の場合は、再試合とせず特別継続試合とする。特別継続試合でのコールドゲームもある。
⑤ 雨天でも試合を行う場合があるので、大会本部と連絡を取り合うこと。
⑥ 大会運営上、準決勝までは回数にかかわらずに試合開始から１時間３０分を超えて新しいイニングに入らない。
⑦ 時間の区切りは、１時間３０分に到達した時点で先攻チームが勝っている場合は、その裏の回まで行う。後攻チームが勝っている場合は、その攻撃中の打者が打撃を終了した時点で試合を打ち切り、先攻チームが攻撃中のときはその回の終了までとする。
⑧ 準決勝戦までは７回を終了して、または制限時間を超えて同点の場合、延長戦を行わずに直ちにタイブレーク方式で決着をつける。
⑨ 決勝戦は９回（7回）を終了して同点の場合は、2イニングを限度に延長戦を行い、または試合開始後３時間を経過した時点で、なお勝敗が決しない場合は次の回よりタイブレーク方式で決着をつける。
⑩ 本大会は、指名打者制度を採用する。但し採用の可否はチームの判断とする。
⑪ その他必要に応じて、全日本軟式野球連盟、長崎県軟式野球連盟の競技規定を適用し適宜に処理する。